

第1期生モニターレポート

ここ数年、「ギグワーカー」「クラウドワーカー」という言葉を耳にすることが多くなりました。いま、フリーランスに憧れ、「副業で稼ぎたい」「会社という組織に頼らない生きかた」を目指す人が増えており、その傾向はWEB制作においても同じく増加の一途をたどっています。スクールに限らず、CtoCプラットフォームを利用した形で学習しようとする人が増え、それに比例して、費用を払って学習しようとした人からの不満の声が増えてきているのも事実です。結局、実案件の獲得はおろか、技術の習得すらできずに挫折してしまう人が多くいるというのが実情です。

そこで、受講生全員が挫折せずに充実した内容で目標を達成するために「いきなり自作のWEBサイトをつくることから始める」という学習プログラムをつくり、それがどれほど有効なものなのかを実証するためにモニターを募集し、検証してみることにした。

【募集方法】 twitterにて配信

【モニター募集人数】 3名

【応募・問い合わせ件数】 202名

【モニター採用人数】 3名

【募集要件】 経験・スキルの有無を問わない初学者を対象

(必要事項)・WEB制作のフリーランスを目指す理由(将来展望・目標など)

・現状のスキル(無料のオンライン講習を受講など)

【目的】

WEB制作のスキル習得し、実案件を獲得することを目指す。

- ・html/css/php/javascriptを使用した高度なオリジナルサイトを完成させること
- ・提案力をつけるためのディレクトリ、デザインなどの基礎的要素を学習すること
- ・初学者が3か月で実案件を獲得または獲得可能な状態になること
- ・検索能力(自走力)を身に着けること
- ・ココナラに必要なプロフィールなどをしっかりと作成する

【学習企画】

これまでのスクールの長所と個人講師のプライベートレッスンの長所を組み合わせたカリキュラムを採用し、その成果を図る。

完全 プライベート レッスン	理解を助ける 補助教材 142P	復習で進める 制作	安心の録画で 繰り返し学習 50時間
----------------------	------------------------	--------------	--------------------------

授業内容
ワイヤーフレーム作成
受講生が作りたいと思う Web サイトのワイヤーフレームを講師のアドバイスのもと、マーケティングや UI/UX デザインの知識を交え、有効性の高いワイヤーフレームを作成。
コーディング
実際のプロの制作現場で行う工程を再現。その工程を辿るなかで出てくるスキルを随時、基礎から教え、そのまま制作に活用していくプロセスを繰り返す。教え方は、講師が図を使ってわかりやすく解説したり、実際にコーディングする手本を見せながら進行。受講生にも実際にコーディングを行なってもらい、理解度を確認しながら進行する。
講義ごとの課題（宿題）
次回の講義までの宿題を提示。その内容は、これまでの授業で習ったスキルを使ってできる範囲内で、授業で制作しているサイトのコーディングを進めてもらうこと。受講生には授業を録画した動画を毎回の講義後に送信しているので、受講生はその動画を復習しながら宿題を遂行。宿題でうまくいかなかったことは、次の講義冒頭で添削を受け、再度教わることにより、スキルへの理解を深めいく。
案件獲得
ココナラでのプロフィールの書き方、案件の選別方法、マーケティング知識を豊富に盛り込んだクライアントへの提案文の書き方などから開始。案件を獲得するために必要な提案力、企画力、ディレクション、マーケティング知識や契約、権利知識などを含めた、受講生がフリーランスとして自立していくために必要な不可欠な知識を教える。

【モニター目標達成レポート】

	001	002	003
授業開始	2021年8月1日	2021年8月1日	2021年8月2日
課題終了	2021年10月28日	2021年11月8日	2021年11月25日
期間	89日	100日	116日
回数	50回	50回	50回
制作物	SHOP (パン)	スクール (ピアノ)	介護施設
開始時	某オンライン講座の初級と有料の中級をやってみたが、理解ができていない。言葉は何となく理解できていても、応用が全く聞かないといった状況。	2週間ほど、本を買ってみたい、無料オンライン講座で学習したものの続けていけない自信が持てずに次のステップに移ることを断念した状況。 普段はパソコンをほぼ使用していない為、ITの知識もほとんどない状況。	2か月間程度、スクールの有料教材で自学習で進めたがつまづくことが多く解約。タグの使い方などを何となくは理解できているもののオリジナルサイトをつくれるほどの応用スキル習得には至っていない。
技術課題と授業方針	Adobe XDを使い、デザインに時間をかける。 実際にオリジナルサイトをつくることで知識を応用できるようなトレーニングに重点を置きながらさらなるスキルアップを目指す。	制作過程で行う操作を、パソコン操作なども含めた基礎知識から、受講生の理解度を一つひとつ確認し、その場その場でリアルタイムに丁寧に教えていく。 自主制作作業の中で出来なかったことを出来るまで繰り返し教える中でスキルの定着を図る。	基礎レベルの知識があるので、理解度が高く、授業で教えたことを自主制作作業に実現するスピードが早い。 教えることも難易度の高いスキルへ挑戦が可能で、機能性の高いオリジナルサイト制作を目指す。
結果	受講生の希望通りのデザイン性の高いオリジナルサイト制作が出来た。 卒業後、制作案件を数件こなしながら、デザインに重きをおいたWEBデザイナーを目指している。	オリジナルサイトを作り上げたことで、制作スキルを万遍なく学び、受講生の自信へとつながった。 卒業後、すでに5件の案件を獲得し、着実に力を付けて来ている。	授業の吸収度と実現力が高く、多くのスキルと高機能なスキルまで習得することができた。 クラウドソーシングで、高価格帯の案件を獲得し、フリーランスとしての一步を踏み出す。

【総括】

「3か月でフリーランスになれるわけがない」「スクールに行っても結局は自分の努力次第」などの批評が多いなか、すべてのモニター受講生が、最終的に実案件を獲得しフリーランスとしての自信を持って卒業したことは当該「フリーランスコース」のこの学習方法の有効性、実現性、信頼性を実証できたものと考えられる。また多くの課題が発見されたことでよりよいコースへの改善に資することができ、大変有意義なモニター講義となった。またこの全課程を通じて感じたことは、受講生は必死に講師の授業に付いていこうという強い姿勢が感じられ、「宿題をすることがうれしい」「早く実際の案件を受注したい」「本を見てもよくわからなかったことが理解できるようになった」「検索すればすぐに解決できるようになっている」「タグの使い方が理解できた」「リアルな案件の取り方やクライアント様とのやり取りなどを聞いて大変為になった」などの受講生の声からは、この授業の「楽しく学ぶ」という目的の達成を見ることができ、受講生と講師との間に信頼感を感じることができたことが、このモニター講義での一番の収穫となった。